

会派活動報告 令和3年3月議会

# Report



市議会議員 小高ひろゆき (自由民主党川越市議団所属)

2021.第24号

URL <http://www.13.plala.or.jp/Odakahiroyuki/>

## ご挨拶

川越市議会議員

小高 浩行

三月定例議会は、新型コロナウイルス緊急事態宣言の発令中で、感染症対策として、アクリル板設置、マスク着用、議決時以外は本会議場の議員人数を36人中24名とし、別室を用意して蜜集を回避し開催しました。ワクチンの接種が始まり、引き続き国や県と一緒に感染拡大防止と経済回復に向け市政をチエックしていく所存です。

三月定例議会では、議案58件、同意5件及び意見1件議決しました。その中で令和3年度一般会計予算は、新型コロナウイルス感染症による経済への影響により市税収入が前年度比5.8%の減少が見込まれる中で、経常的な経費を前年比15%削減、国・県の補助金確保や基金取り崩し、市債による財源確保などの方針による圧縮予算編成となり、最終的に前年度比3.3%減の予算となりました。財政調整基金

も約1億8千万円まで減少しています。補正予算として、ワクチン接種関連経費やコロナ禍で影響を受けた中小事業者への事業継続支援金やひとり親世帯への生活応援支援金の給付も議決しました。また、4月から少子高齢化により65歳以上の介護保険料の標準月額390円の値上げになります。

「マスク着用と育児への影響」について、一般質問しました。報告書をご一読いただき市政のご理解の一助になれば光栄です。今後わかり易くお伝えできるよう努力して参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

### 3月定例議会報告

議案はすべて  
原案可決されました

#### 議案第1号▼専決処分の承認

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る準備経費について、国が令和2年9月15日閣議決定の予備費と令和

2年12月15日閣議決定の第3次補正予算において措置した。本市では375,704千円を歳入歳出に追加し、令和2年度一般会計補正予算(第13号)として編成した。補正後の予算総額は161,011,188千円、歳入は全額国庫支出金、歳出の主な内容はコールセンター設置及びデータ処理委託250,000千円、接種券等の印刷封入42,864千円、接種券等の郵送料44,000千円、職員の時間外手当等16,091千円、システム改修委託5,500千円などです。ワクチン接種は全国一斉に実施される大規模事業であり、早期の予算措置と実施の判断が求められるため市長が令和3年1月14日専決処分したことを承認する。

#### 議案第2号▼川越市犯罪被害者等支援条例の制定

犯罪被害者等の支援に関して基本理念を定め、市の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者等の支援に関する施策の基本となる事項を定める。

議案第3号▼川越市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第10号▼川越市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第11号▼川越市介護保険条例の一部改正

①令和3～5年度までの第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料率を定める。②第1号被保険者のうち低所得者の保険料の減額賦課に係る令和3～5年度までの保険料率を定める。③第1号被保険者の保険料率の段階判定基準に用いている合計所得金額の算定に、令和3～5年度までの間、給与所得又は公的年金等に係る所得を有する場合に当該所得金額から10万円を控除する。④第1号被保険者の保険料率の段階判定基準に用いる合計所得金額の算定について、長期譲渡所得の特別控除に低未利用地の長期譲渡所得を新たに加える。

議案第12号▼川越市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

議案第22号▼川越市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準等を定める条例の一部改正

議案第23号▼川越市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会条例の制定

特定教育・保育施設等における子どもの死亡事故等の原因究明及び再発防止に関する事項について調査審議する付属機関設置するための条例を定める。

議案第24号▼川越市子ども医療費支給に関する条例の一部改正

保健医療機関で医療を受けようとする場合に被保険者等の資格確認を電子資格確認等による方法を規定する。

議案第25号▼川越市児童福祉施設設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第26号▼川越市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

議案第27号▼川越市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正

保健医療機関で医療を受けようとする場合に被保険者等の資格確認を電子資格確認等による方法を規定する。

議案第28号▼川越市衛生関係事務手数料条例の一部改正

食品衛生法の改正に伴い、①営業許可の対象となる業種の見直しにより、手数料の額を改定する。②農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律の輸出証明書の発行及び適合施設の認定の審査手数料を規定する。

議案第29号▼川越市食品衛生法施行条例の一部改正

食品衛生法の改正に伴い、公衆衛生上講ずるべき基準が食品衛生法において規定されたこと等による規定を整備する。

係手数料条例の一部改正  
都市の低炭素化の促進に関する法律による大臣が定める基準の改正に伴い、低炭素建築物新築等計画の認定等の申請審査に係る床面積の合計区分及び区分に応じた手数料の額を規定する。  
議案第31号▼川越市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の改正に伴い、建築物エネルギー消費性能適合性判定等に係る床面積の合計の区分及び区分に応じた手数料を規定する。  
議案第32号▼川越市産業観光館の指定管理者の指定  
新型コロナウイルス感染症が収束して経済が回復するまで数年を要すると見込まれ、7月には東京2020オリンピックの開催が予定される中で、指定管理者には施設を安定的に運営し、事業計画等の提案内容を達成することで地域の活性化を図り川越商工会議所をはじめ多くの市内事業者との繋がりを生かし市内事業者の支援につながる施設運

営などが期待される。10年以上運営してきた株まちづくり川越を平成3年4月から平成6年3月まで3年間、指定管理者とする。

議案第33号▼川越地区消防組合規約の変更

県から本市及び川島町に移譲される火薬類製造許可等に係る事務について、消防組合で共同処理する。

議案第34号▼包括外部監査契約の締結

公認会計士と1200万円を上限とする監査契約を締結する。

議案第35号▼川越市立小学校教育用電子黒板の取得

情報通信技術(ICT)機器を活用した学習のため小学校教育用電子黒板226台を5,394万6,200円でリコージャパン㈱から購入する。

議案第36号▼権利の放棄

相手方が破産法により支払い責任を免れることになったため市営住宅使用料及び延滞損害金217万1,200円を放棄する。

議案第37号▼川越市道路線の認定(開発行為)

開発行為により新設された道路(仙波町4丁目地内他6路線、面積2,318㎡)を市道認定する。

議案第38号▼令和2年度川越市一般会計補正予算(第14号)

国の補正予算などに伴い新型コロナウイルスに関する経費を補正する。歳入は全額が国の新型コロナウイルスウィルスワクチン接種対策国庫負担金、歳出は全市民が2回のワクチン接種に係る業務委託料1,726,692千円を増額し、予算総額162,737,880千円とする。

議案第39号▼令和2年度川越市一般会計補正予算(第15号)

事業の精算及び国の補正予算などに伴い補正する。歳入は新型コロナウイルス禍で使用料及び手数料▲248,549千円、生活保護費国庫負担金116,504千円、保育所等施設型給付費等国庫負担金▲62,641千円、幼稚園等施設等利用給付費等国庫負担金▲65,000千円、保

育所等整備国庫補助金▲153,582千円、母子家庭等対策費国庫補助金53,265千円、中心三駅周辺整備社会資本整備交付金▲385,000千円、道路整備分社会資本整備交付金▲53,008千円、都市構造再編集集中支援事業国庫補助金218,500千円、道路メンテナンス事業国庫補助金42,900千円、中学校大規模改造事業費国庫交付金12,968千円、保育所等施設型給付費等県負担金▲23,787千円、幼稚園等施設等利用給付費等県負担金▲32,500千円、学習支援事業費県補助金▲35,264千円、主要地方道川越栗橋線交通安全施設整備県委託金▲59,830千円、財産売却収入▲88,300千円、ふるさと納税寄付金19,608千円、基金繰入金2,628,295千円、繰越金1,001,080千円、学校給食費実費徴収金▲143,561千円、市債▲859,500千円など、歳出は財政調整基金積立金197,355千円、庁舎管理▲44,400千円、東

京オリリンピック・パラリンピックの推進▲57,649千円、市民センター管理▲36,092千円、文化芸術振興・市民活動拠点施設等運営管理▲39,504千円、市内循環バス運行18,800千円、美術館運営管理▲31,098千円、スポーツ教室・大会等の充実▲17,656千円、子ども医療費支給▲73,000千円、民間保育所等整備▲201,576千円、小規模保育等地域型保育給付費▲180,000千円、生活保護等155,340千円、がん検診▲40,590千円、集団資源回収の促進▲9,000千円、塵芥収集運搬委託▲38,500千円、東清掃センター施設管理▲52,253千円、焼却灰再資源化及び最終処分委託▲41,223千円、東清掃センター大規模改修▲779,300千円、川越まつり補助金▲64,910千円、主要地方道川越栗橋線交通安全施設整備(用地)▲59,830千円、橋りょう維持補修▲43,000千円、川越駅東口駅前広場改修▲

### 基準条例一部改正の概要一覧

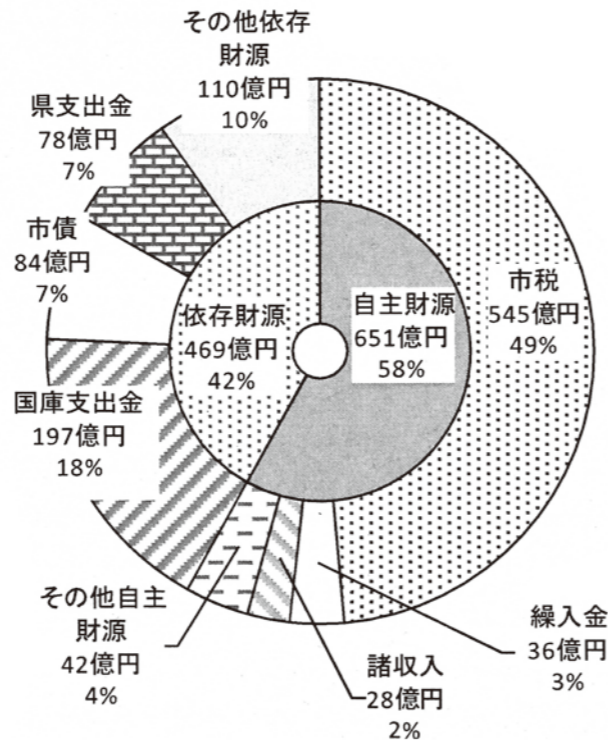
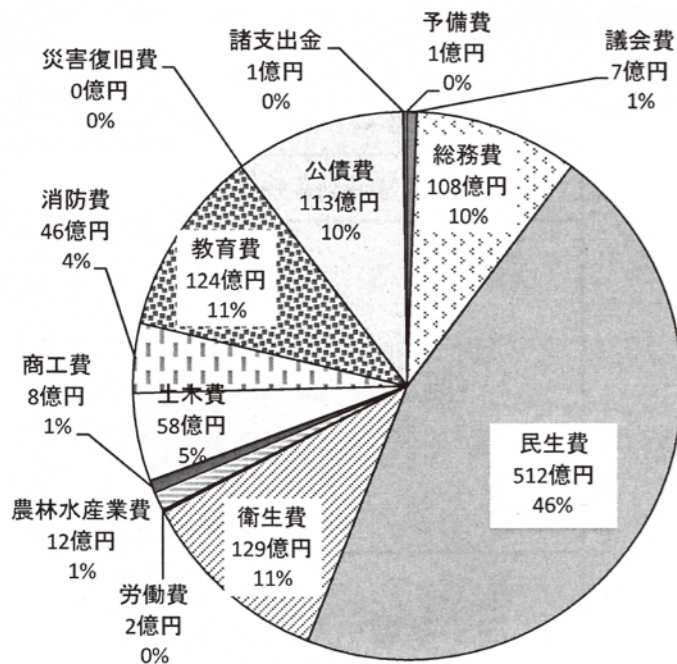
●印が改正の内容を示しています

議案番号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号	10号	12号
条例名称 (略称)	例サ指  定 ビ障 ス害 基福 準社 条	施指  定 基障 準害 者支 例援	ビ障  害 基者 準福 条社 例サ 	ン地  域 基活 準動 条支 例援 セ	条福  社 ホ  ム 基 準	基障  害 者支 例援 施 設	基養  護 条老 例人 ホ  ム	基軽  費 条老 例人 ホ  ム	ホ特  別 ム養 基護 準老 人
主な改正内容									
人員配置基準等の見直し									
【人材確保】 人員配置基準等の緩和及び明確化	● 45条	● 3条	● 25条			● 6条	● 6条12項		● 3条
【専門性及び質の向上】 従業員の要件の引き上げ 看護職員の配置基準の追加(新規)									● 6条1項等
業務継続に向けた取組の強化									
【感染症・災害への対応力強化】(新規) 業務継続計画の策定等の義務付け	● 8条の2	● 13条の2	● 7条の2	● 5条の2	● 4条の2	● 12条の2	● 7条の2	● 7条の2	● 8条の2
感染症対策の強化									
【感染症への対応力強化】(22号以外新規) 感染症等予防・まん延防止措置の義務付け	● 8条の3等	● 13条の3	● 7条の3等	● 5条の3	● 4条の3	● 12条の3	● 7条の3	● 7条の3	● 8条の3
虐待防止の推進									
【適切なサービス提供体制の強化】(新規) 虐待発生及び再発防止措置の義務付け	● 10条の2	● 16条の2	● 10条の2	● 7条の2	● 6条の2	● 15条の2	● 9条の2	● 9条の2	● 10条の2
身体的拘束等の適正化									
【適切なサービス提供体制の強化】(新規) 身体的拘束等の適正化措置の義務付け	● 8条の4	● 14条3項	● 8条3項			● 13条3項			● 45条3項
ICTの活用									
【業務効率化・感染防止】 会議におけるテレビ電話装置等の活用							● 7条3項	● 7条3項	● 6条3項等
質の高いケアマネジメントの推進									
【制度の安定性・持続可能性の確保】(新規) ケアプラン点検・検証の仕組みの導入									● 15条 18号の3
共同生活住居数の弾力化									
【地域包括ケアシステムの推進】 地域特性に応じた認知症グループホームのユ ニット数の弾力化									● 34条1項 ● 24条1項
ICTの活用									
【業務効率化・感染防止】 会議におけるテレビ電話装置等の活用									● 32条9号 ● 28条5項
所 管 課	障害者福祉課						高齢者いきがい課		

13号	14号	15号	16号	17号	18号	19号	20号	21号	22号	25号	26号
ス指  定 基居 準宅 条サ  ビ	条サ指  定 ビ介 ス護 等予 基防 準	例サ指  定 ビ地 ス域 基密 準着 条型	ス介指  定 基護 準予 条防 例サ密  着 ビ型	社指  定 施設 基護 準老 人福	設介  護 基老 条人 例保 健康 施	例医指  定 施介 設護 基療 準養 条型	援指  定 等基 居宅 条介 例護 支	援指  定 等基 介護 準予 例防 支	条介  護 例医 療院 基 準	準児  童 例福 社 施 設 基	業指  定 等基 通所 支 援 事
		● 44条3項		● 3条4項	● 2条4項				● 4条4項	● 14条3項	● 91条2項
											● 6条1項等
● 8条の2	● 15条の2	● 10条の2	● 10条の2	● 10条の2	● 8条の2	● 9条の2	● 21条の2	● 20条の2	● 30条の2		● 39条の2
● 8条の3等	● 15条の3等	● 10条の3等	● 10条の3	● 10条の3	● 8条の3	● 9条の3	● 23条の2	● 22条の2	● 33条2項		● 42条2項
● 10条の2	● 17条の2	● 12条の2	● 12条の2	● 12条の2	● 10条の2	● 11条の2	● 29条の2	● 28条の2	● 40条の2		● 46条2項
											● 45条3項
● 83条3項	● 74条3項	● 35条3項等	● 25条3項	● 7条3項等	● 5条3項等	● 6条3項	● 15条9号		● 16条6項 等		
							● 15条 18号の3				
		● 34条1項	● 24条1項								
								● 32条9号			● 28条5項
介 護 保 険 課										こども 家庭課	療育 支援課

一般会計歳出予算の構成 (目的別)

一般会計歳入予算の構成



会計別令和3年度予算額一覧表

区分	令和3年度 当初予算(A)	令和2年度		前年度との比較				
		当初予算(B)	補正後最終予算(C)	当初(A)-(B)	増減率(A-B)/B	最終(A)-(C)	増減率(A-C)/C	
一般会計	112,070,000	115,850,000	160,452,726	△3,780,000	△3.3	△48,382,726	△30.2	
特別会計	国民健康保険事業	33,423,000	33,128,300	33,257,055	294,700	0.9	165,945	0.5
	後期高齢者医療事業	4,712,100	4,674,000	4,443,801	38,100	0.8	268,299	6.0
	歯科診療事業	78,900	85,100	85,100	△6,200	△7.3	△6,200	△7.3
	介護保険事業	24,189,300	24,087,200	24,572,240	102,100	0.4	△382,940	△1.6
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	75,600	91,100	91,100	△15,500	△17.0	△15,500	△17.0
	川越駅東口公共地下駐車場事業	112,800	116,300	116,300	△3,500	△3.0	△3,500	△3.0
	農業集落排水事業	155,900	148,200	148,200	7,700	5.2	7,700	5.2
	水道事業	10,222,235	9,940,952	9,377,345	281,283	2.8	844,890	9.0
	公共下水道事業	9,509,051	9,799,326	9,829,916	△290,275	△3.0	△320,865	△3.3
	特別会計・小計	82,478,886	82,070,478	81,921,057	408,408	0.5	557,829	0.7
一般会計+特別会計・合計	194,548,886	197,920,478	242,373,783	△3,371,592	△1.7	△47,824,897	△19.7	

161,100千円、JR川越線駅周辺整備▲38,414千円、川越駅西口周辺地区整備▲36,000千円、初雁公園整備▲31,000千円、旧川越織物市場整備▲140,200千円、川越駅西口歩行者用デッキ延伸▲387,518千円、川越地区消防組合負担金▲110,998千円、学校教育学習指導員等の配置▲52,496千円、幼稚園等施設利用給付費等負担金▲130,000千円、中学校大規模改造50,000千円、高等学校施設整備▲79,740千円、学童保育室会計年度任用職員人件費▲126,000千円、学校給食センター運営管理▲139,720千円など合計▲3,653,292千円減額し、予算総額159,084,588千円とする。

歳入の後期高齢者保険料▲200,000千円、一般会計繰入金▲30,199千円、歳出の総務費広域連合共通経費負担金▲6,551千円、**議案第40号**▼令和2年度川越市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) 雨水処理負担金の減額などで収益的収入▲42,023千円、流域下水道管理運営負担金の増額などで収益的支出12,733千円、国の第3次補正予算増などで資本的収入101,186千円、資本的支出の建設改良費18,116千円増額する。

広域連合納付金▲223,648千円により、合計▲230,199千円減額し予算総額4,443,801千円とする。**議案第41号**▼令和2年度川越市介護保険事業特別会計補正予算(第3号) 歳入の介護保険料▲43,265千円と国庫補助金43,265千円の増額により、予算総額は24,572,240千円に変更しない。**議案第42号**▼令和2年度川越市水道事業会計補正予算(第4号) コロナ禍による6〜7月分の基本料金減免などにより収益的収入▲145,080千円、事業の精算などにより収益的支出▲63,831千円、資本的支出の建設改良費▲499,256千円減額する。**議案第43号**▼令和2年度川越市公共下水道事業会計補正予算(第4号) 雨水処理負担金の減額などで収益的収入▲42,023千円、流域下水道管理運営負担金の増額などで収益的支出12,733千円、国の第3次補正予算増などで資本的収入101,186千円、資本的支出の建設改良費18,116千円増額する。

次補正予算増などで資本的収入101,186千円、資本的支出の建設改良費18,116千円増額する。**議案第44号**▼令和3年度川越市一般会計予算 **議案第53号**▼令和3年度川越市公共下水道事業会計予算 別表の会計別予算一覧表のとおり **議案第54号**▼川越市国民健康保険条例及び川越市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に伴い、附則中の新型コロナウイルス感染症の定義を変える。**議案第55号**▼令和2年度川越市一般会計補正予算(第16号) 国の第3次補正予算を受け、新型コロナ対策、国土強靱化、学習環境の充実を図る。歳入は国の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金337,196千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金38,388千円、道路メンテナンス事業補助金23,100千円、小中学校大規模改造事業費交

歳出は中小企業者事業継続支援金給付480,517千円、市役所東庁舎空調改修工事など116,300千円、ひとり親世帯生活応援支援金給付100,239千円、感染患者等受入病床確保補助金56,000千円など合計797,239千円増額し、予算総額112,867,239千円とする。

議案第57号▼令和3年度川越市水道事業会計補正予算(第1号)

新型コロナ対策として非接触型サーマルカメラ、トイレの自動照明、自動水洗など設置のため収益的収入及び支出1,980千円、資本的収入及び支出220千円増額する。

議案第58号▼令和3年度川越市公共下水道事業会計補正予算(第1号)

新型コロナ対策として非接触型サーマルカメラ、トイレの自動照明、自動水洗など設置のため収益的収入及び支出870千円、資本的収入及び支出220千円増額する。

同意第1号▼教育委員会委員の任命の同意

長谷川均氏の任期満了に伴い再任に同意する。

山田中学校に特別支援学級を設置

今まで山田小学校には特別支援学級がありませんでしたが、山田中学校にはないために、

同意第2号▼監査委員の選任の同意

牛窪佐千夫氏の任期満了に伴い、中沢雅生氏の任命に同意する。

同意第3号▼公平委員会委員の選任の同意

大野英夫氏の任期満了に伴い、風間清司氏の任命に同意する。

同意第4号▼公平委員会委員の選任の同意

中島美砂子氏の任期満了に伴い、清水京子氏の任命に同意する。

同意第5号▼固定資産評価審査委員会委員の選任の同意

落合正治氏の任期満了に伴い、野原英一氏の選任に同意する。

意見第1号▼人権擁護委員候補者の推薦の意見

金子洋子氏の任期満了に伴い再任の推薦に同意する。

初雁中学校の特別支援学級を利用しなければなりません。保護者の皆さんからのご要望を受けて、会派としても設置を求めてきましたが、

4月から山田中学校にも特別支援学級が設置されることになりました。

一般質問の概要報告

マスク着用と育児への影響について、理解を促す取り組みを。一般質問しました。

◆ 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まった中で、ワクチンの効果が行き渡るまで、もつしばらくは変異型ウイルスに警戒しながら、マスクを着用した生活が日常化せざるを得ないといった専門家の意見が報道されている。顔の半分がマスクにより隠されることでコミュニケーションをとる上で何かと支障を感じている。特に育児上の影響について不安を感じる。公立保育所における保育士のマスク着用の実態はどうか。

◆ 原則として、保育中はマスクを着用しており、喫食中やマスクなしでの会話の場面で感染が起きやすいため、給食の際も保育士はマスクを着けて園児の食べ方の指導や補助を行っている。

◆ 家庭での育児の際のマスク着用についての情報提供はどうか。

◆ 県では新型コロナウイルス感染者数が急増した昨年12月下旬から、家庭内での感染が疑われるケースの増加傾向がみられることから、家庭内

でのマスクの着用を「おうちでマスク」として勧奨している。保育園でも勧奨に応じて家庭でのマスク着用を周知している。

◆ マスク着用の保育について、公立保育所の現場の声はどうか。

◆ 保育士との意思疎通に子どもたちが戸惑うのではないかと懸念があった。しかし、感染拡大局面では新型コロナウイルスの感染を防止し、安全安心な保育の実施が重要であり、マスクをして当然という意識を職員間で共有している。また、保護者から大人から子どもへの感染リスクが一般的に高いといわれることから、保育士がマスク着用をしながらの保育を理解してもらっている。

◆ 育児は保育所のみならず多くは家庭で行われる。マスク着用に伴う育児について、特に乳児期の保護者のマスク着用が与える影響について、どのようなことが考えられるのか。

◆ 乳児期には、赤ちゃんとも目と目を合わせ、語りかける

ことで赤ちゃんの安心感と親子の愛着が生まれるといわれている。また、生まれたばかりの赤ちゃんには、既に聴覚の視覚が発達しており、保護者の声や表情、口の開きを見てそのまねをすることが言葉の発達に大切であるといわれている。この時期にマスクを着用することで、赤ちゃんにとつて「保護者の声聞き取りにくい」、「表情が伝わりにくい」といった状況が発生することから、マスク着用に伴う育児については、コミュニケーションがとりにくく、言語発達等に何らかの影響があるのではないかと、専門家から見解が出ている。

◆ 新型コロナウイルス感染症の非常事態宣言が発令され、保育現場の皆さんは大変な状況で対応されていると思う。しかし、マスク着用が育児に与える影響について懸念がある以上、子育てを支援・指導する機関としてマスク着用が育児に与える影響についても考えなければいけない時期が来ていると思う。京都大学大学院教授

の明和政子(みょうわまさこ)氏によれば、フランスの保育現場では「マスクをかけて保育している子どもたちをほめても今までのように喜ばなくなってきた」「人見知りが少なくなった」「言葉の習得が遅れがち」などの保育士の声があったという。乳児は目だけではなく、動く口元や顔全体で人間の喜怒哀楽を判断しているため、マスクで口元が見えないと普段から馴染みのある人見知りという脳の発達段階の反応が少なくなると考えられる。また、言葉も耳からの音だけでなく、口元の動きをまねたり発せられる音声をまねたりしながら言葉を覚える。口元の動きを含めて顔全体の豊かな表情からの情報の重要性を認識するべきであると指摘している。

◆ 乳児とのコミュニケーションを図る上で、顔の表情は重要であると考えますが、マスク着用で保育を実施する中で工夫している点はあるのか。

◆ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、保護者も感染への不安、仕事や収入への不安などを抱え、レジャーなども難しく保護者自身とお子さんとの穏やかな時間を一緒に過ごす時間が少なくなっている点はあるか。

◆ マスク着用で保育士の顔の表情を見る機会が減る中で、家庭での育児でおぎなえるよう保護者にアドバイスなどしている点はあるか。

◆ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、保護者も感染への不安、仕事や収入への不安などを抱え、レジャーなども難しく保護者自身とお子さんとの穏やかな時間を一緒に過ごす時間が少なくなっている点はあるか。

認定こども園整備補助 71, 170千円

幼保連携型施設への移行のため増改築1園の改修補助、定員50名確保

教育環境充実 GIGAスクールサポーター配置 44, 232千円

児童生徒1人1台の情報端末や大容量高速ネットワークに伴う学校教育ICT化に対応するため、ICTの専門家6名を配置（GIGAスクール：すべての小中学生にパソコンやタブレットを1人1台配備して高速大容量の通信ネットワークを活用した教育、ICT：情報通信技術）

英語指導助手配置事業 76, 502千円

英語教育充実のため英語指導助手を1名増員し、31名を各市立学校に配置

小学校・中学校大規模改造事業【3月補正の繰越明許事業】 648, 580千円

国の補正予算による補助金を活用して、老朽化した学校施設の改造工事やトイレの改修などを行う。小学校は大規模改造工事2校（中央小、川越西小体育館）、トイレ改修1校（新宿小）及び特別教室エアコン設置3校（武蔵野小、高階南小、広谷小）、中学校はトイレ改修4校（福原中、鯨井中、川越西中、大東西中）及び特別教室エアコン設置2校（霞ヶ関中、大東西中）を実施する。

初雁公園整備工事 135, 158千円

令和4年の市制施行100周年に本丸御殿周辺を城址公園とするために、広場整備工事及び土塁や屏等の建築物の復元整備に向けた発掘調査や設計を実施

市役所本庁舎老朽化対策 592, 000千円

老朽化した空調設備等を令和2～4年度の3年間・総額1,663,000千円の継続事業として改修工事实施

新たな福祉システムの導入【新規】 205, 852千円

福祉制度等の変革の中で、制度の枠を超えて連携した業務運用を行うため、新たな福祉コンピュータシステムを導入、令和4～10年度にかけて福祉システム構築と運用に係る業務委託で総額1,982,282千円の債務負担行為設定

地域包括支援センター運営事業 410, 950千円

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していけるよう、高齢者の総合的な相談に応じる地域包括支援センターを設置し支援する。重層的支援体制整備事業の実施に伴い、介護保険事業特別会計から一般会計に移行

デマンド型交通事業 31, 845千円

乗り合い方式によるデマンド型交通を運行することで、交通空白地域における市民の移動を支援し、生活の利便性の向上を図る。市の中心部を除き、市域を3地区に分割し、地区内の乗降場間の移動支援を継続

市内循環バス運行 156, 350千円

平成8年3月の運行開始以来、市内循環バス（川越シャトル）により交通空白地域の解消、公共施設を連絡する交通手段として高齢者や障害者の移動支援を継続

旧川越織物市場整備 214, 000千円

市指定文化財である旧川越織物市場を保存・活用し、若手のアーティストやクリエイターが3



マスクを着用したままでは、表情が伝わりにくい等の影響が考えられることを保護者が理解して育児することが重要と考える。今後は保護者のマスクの着用が及ぼす影響についても専門家が発する確かな情報を伝えるよう、乳幼児健診、訪問等の機会を活用して情報提供する。

マスク着用と乳児期の育児上の影響について保育所に限らず家庭で育児している方も含めて保護者に適時に情報提供することについての見解を伺う。



口元の透明なマスクのイメージ (NHK ホームページより)

育児上の影響については、マスクの着用のみならず私も以前、一般質問したスマートフォンやタブレット型端末など電子機器の乳児に対する利用方法などを巡っても、すでに注意喚起されている所です。引き続き周知徹底をお願いしたい。京都大学大学院の明和教授によれば、フランスの保育士たちは、マスク着用の影響を軽減する対策として、透明素材を口元で使用した機能性の高いマスクを手作りして乳児に対応した結果、「子どもたちの表情が豊かになって、食べたりしゃべるのが上手になった」「歌を歌えるようになったり、もう1回」といった言葉の発声があったりしたということだ。このような現場の方々の報告を受けて、フランス政府は昨

乳児の健全な成長の一つとして、保育士とのコミュニケーションの制約を無くすためには、口元の見えるマスクを着用する方法もあると考えられる。しかし、現状においては、保育所での新型コロナウイルスの感染を防止することが重要であり、飛沫感染防止に効果的な不織布マスクの着用が有効である。また、予算の制約等がある中では手指消毒用アルコールやゴム手袋などの確保に重点を置く必要がある。口元の見えるマスクの導入については、飛沫飛散防止への有効性や他団体の状況、調査研究家の意見などを参考に調査研

年9月に口元の透明なマスク80万枚を保育園や幼稚園、聴覚障害者の学校などに配布した。外国の事情もあり、一概に日本と比較することは難しいが、本市も子育ての楽しいまちづくりを一番に掲げる市として、マスク着用と育児への影響の軽減に向けて、他市に先駆けて口元が見える機能性の高いマスクを、まずは公立保育所から導入してはどうか。

令和3年度一般会計予算の主な事業

子育て安心施設運営管理【新規】 36, 453千円

本川越駅の隣接地の5階建て複合施設である子育て安心施設（1階：駐車場、2階：保育ステーション、3階：子育て支援センター、4階：地域包括支援センター、5階：相談室・多目的室）の運営管理

保育ステーション事業【新規】 54, 104千円

3歳児以上の送迎保育（定員20名：朝夕2回指定の保育所等への送迎）、乳幼児一時預かり（定員20名：生後8カ月以上の未就学児の土日祝日を含めた日中の一時預かり）を実施

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する市の予算

- I. 国の閣議決定や第3次補正予算により新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の準備をするため、市長専決処分で令和2年度補正予算（第13号3億7,570万4千円）を活用して実施し、一部繰越した
- ワクチン接種体制の確保（3億7,570万4千円・全額が国の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金）
    - 人員体制の強化（2,353万1千円）
      - 専任の会計年度任用職員3名分の給料及び各種手当並びに常勤職員の時間外手当等
    - 接種券、勧奨通知等の準備（8,686万4千円）
      - 接種券等の印刷封入委託（4,286万4千円）
      - 接種券等の郵送料（4,400万円）
    - コールセンター設置及びデータ処理等委託（2億6,172万1千円）
      - システム改修（550万円）
      - コールセンター設置及びデータ処理委託（2億5,000万円）
      - 備品購入費（300万円）
      - 電話使用料（14万円）
      - 事務用品など（308万1千円）
    - 接種会場準備など（358万8千円）
      - 集団接種会場借り上げ料（46万8千円）
      - その他委託（312万円）
- II. 国の第3次補正予算により新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の実施に係る経費を令和2年度補正予算（第14号17億2,669万2千円）として計上し繰越した
- ワクチン接種に係る業務委託料を確保（17億2,669万2千円・全額が国の新型コロナウイルスワクチン接種対策国庫負担金）
    - 居住者分として35万4,500人の2回接種分（16億1,439万3千円）
    - 出生・転入者分として1万9千人の2回接種分（8,652万6千円）
    - 予診のみの方の分として1,500人分（254万1千円）
    - 乳幼児加算分として1万6千人の2回接種分（2,323万2千円）
- III. 新型コロナウイルス感染症の対応として、国の第3次補正予算などを活用し緊急に必要となる事業実施の経費を令和2年度補正予算（第16号のうち4億5,222万5千円）として計上し繰越した
- 民間医療機関の検査設備等の整備に係る補助金（3,826万円・全額が県の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金）
    - 市内16医療機関を対象に新型コロナウイルス感染症のPCR検査や抗原検査のための設備整備を支援
  - 新型コロナウイルスワクチン接種の実施に係る集団接種会場確保や民間医療機関への業務委託料及び負担金等の追加計上（3億3,719万6千円・全額が国の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金）
    - 役務費（4,075万6千円）、委託料（1億6,344万円）、備品購入費（2,108万円）、負担金（1億円）など
  - 学校における新型コロナウイルス感染症対策及び学習活動の実施体制整備（7,676万9千円・全額国費で学校保健特別対策事業費補助金3,838万1千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,838万8千円）
    - 教職員研修充実推進（282万1千円）
      - 教職員の資質向上のための研修に係る消耗品など
    - 小学校運営管理（899万1千円）

年間の創業支援を受けながら制作活動を行うための「文化創造インキュベーション施設」として整備する。平成29年度から令和5年度までの7年間の継続費事業で総額1,044,000千円

### グリーンツーリズム整備推進（拠点施設改修工事） 557,773千円

農業ふれあいセンターを中心に伊佐沼や田園などの周辺の自然的景観や農業とのふれあいをコンセプトとしたグリーンツーリズムの拠点づくりを推進する。令和3年度は農業ふれあいセンター改修工事、バーベキュー施設の大屋根設置を実施

### 東清掃センター大規模改修 1,639,900千円

老朽化した東清掃センターの大規模改修工事を行い、施設の機能維持及び長寿命化を図る。令和元年～3年度までの3年間の継続費事業で総額2,581,700千円

### クラッセ川越冷暖房設備等改修工事【新規】 147,912千円

老朽化したクラッセ川越の冷暖房設備の改修、2ヶ月程度閉館予定

### 川越運動公園総合体育館パッケージ空調機交換工事【新規】 4,640千円

体育館の老朽化した空調設備を改修工事

### 道路照明のLED化【新規】 26,350千円

市が管理する道路照明灯（約2,600灯）を一括してLED照明にして省電力化（1/4）を実施、20年リースで総額527,000千円

### 江川流域都市下水路の内水対策事業 41,800千円

雨水の吹き出しを防止するため人孔蓋を密閉化する流入改善工事の実施、ふじみ野市と協力し（仮称）川崎調整池整備に向けて測量調査実施

### 下小坂樋管周辺内水対策 7,000千円

内水対策施設の設置に向けて、設計業務委託等を実施

### 市道0033号線整備【3月補正の繰越明許事業】 296,114千円

JR川越線と交差する箇所のでかい道が狭いので通学の児童・生徒の安全確保のため、歩行者用ずい道整備（内径2.5m、高さ2.65m、延長16.7m）を令和2～3年度の2年間の継続費事業、総額約4億9千万円で実施する。

### 広域幹線市道0023号線等整備 140,010千円

県道川越北環状線の終点部（国道254号線福田交差点）から東側への延伸計画（仮称川越東環状線）を推進する用地取得費（101,910千円）及び補償費と暫定整備費並びに東側につながる芳野菅間地区の市道3571号線・3027号線の測量委託費（合計38,100千円）、他に交差点整備関連で県道川越栗橋線交通安全施設整備のための用地取得費（176,600千円）及び整備費（2,800千円）

### 南古谷駅周辺地区整備 219,419千円

北口開設に向けた用地取得等を実施、令和3年度から4年度にかけて自由通路設置及び駅舎橋上化等に関する基本設計（73,000千円を債務負担行為設定）

### 川越駅東口駅前広場改修 165,100千円

平成30年度に着手した川越駅東口駅前広場改修工事が令和3年度中に完成予定（4年間の総額1,600,000千円）

- ため、新たにエアコンを購入・設置する場合、費用の一部を補助  
 (対象者) エアコンを所有していない65歳以上の高齢者のみの世帯(市民税均等割非課税)  
 (申請期間) 5月1日～7月31日  
 (助成額) 1世帯当たり4万円(助成上限)
2. 地域経済に対する支援(4億9,251万7千円・全額が国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金)
- (1) 中小企業者事業継続支援金(4億7,963万7千円)  
 令和3年1月の緊急事態宣言発令により、売上が減少し経営安定に支障が生じている市内中小事業者に対して、1事業者当たり7万円を支給  
 (対象者) 対象月(令和3年1月から3月までのいずれか1カ月)の売上高が前年同月比で15%以上減少した中小企業者(約6,800社見込む)、ただし、県による営業時間短縮の要請対象になっている飲食店を除く  
 (給付金額) 1律7万円
- (2) 路線バス運行継続支援(1,200万円)  
 路線バス利用者の減少が続く中、市民生活を支える公共交通として運行を維持している路線バス事業者に対して支援金を支給
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策支援手続等相談(88万円)  
 国等の支援策の諸手続、資金繰り、経営改善などの相談業務に係る報償金
3. 医療機関及び保健所の体制強化(6,395万6千円、全額が国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金)
- (1) 新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保協力金(5,600万円)  
 コロナ患者及び疑いのある患者の受入病床確保に協力いただいている医療機関に対して、令和3年度も引き続き協力いただく病床数に応じて協力金を支給
- (2) 保健所電話交換機更新による電話回線増設(795万6千円)  
 保健所の相談機能の強化を図るため電話回線の増設に係る工事請負費
4. 感染拡大の防止対策(1億1,629万円、うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1,729万円、市の本庁舎等改修事業債9,900万円)
- (1) 東庁舎空調設備改修工事(1億1,000万円)  
 換気機能の向上のため市役所東庁舎の空調設備改修の工事請負費
- (2) 上下水道局における感染機会削減対策(329万円)  
 上下水道局における感染拡大防止に係るため水道事業会計及び公共下水道会計に補助金を支出し、出入り口に非接触型サーマルカメラ設置及びトイレに自動照明と手洗い自動水栓を設置
- (3) 庁舎における感染機会削減対策(300万円)  
 感染拡大防止のための衛生用品の購入
5. 行政のデジタル化(330万円、全額が国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金)
- (1) 会議用大型モニター購入  
 会議用大型モニターの購入に係る備品購入費

この市政報告書の郵送を希望される方は、電話(FAX 共通) 049-224-7356 小高宅までご住所などをご連絡ください。また、お知り合いの方をご紹介いただきますようお願い申し上げます。

- ・学習活動を充実するための物品の購入費など
- (3) 小学校情報教育推進(1,740万円)  
 ・情報教育を充実するための物品の購入費など
- (4) 中学校運営管理(641万円)  
 ・学習活動を充実するための物品の購入費など
- (5) 中学校情報教育推進(1,031万5千円)  
 ・情報教育を充実するための物品の購入費など
- (6) 高等学校運営管理(240万円)  
 ・市立高校の感染拡大防止のため衛生用品や学習活動を充実するための物品の購入費など
- (7) 特別支援学校運営管理(160万円)  
 ・学習活動を充実するための物品の購入費など
- (8) 学校保健活動の推進(2,683万2千円)  
 ・小中学校における感染拡大防止のための衛生用品や学習活動を充実するための物品の購入費など

#### IV. 新型コロナウイルス感染症の対策関連分として、令和3年度当初予算で4億6,565万2千円を計上

1. PCR検査等の公費負担(5,278万7千円・うち国の感染症発生動向調査事業費負担金2,639万3千円)
- (1) 委託した医療機関において実施される保険適用によるPCR検査等の患者自己負担費用を補助(医療機関において医師の判断で診療の一環として行われる保険適用の検査は、行政検査と同様に行政が実施医療機関に検査を委託しているものとして、費用負担を本人に求めないこととされている)
2. 感染症入院医療費の公費負担(2,958万8千円・うち国の感染症患者入院医療費負担金2,219万円)
- (1) 感染症の患者に対して、感染症法に基づく入院の勧告等を行った場合、当該患者が入院医療機関において受ける医療に要する費用を負担(新型コロナウイルス感染症はまん延を防止する観点から、感染症法に基づく入院勧告等が必要な感染症である)
3. 新型コロナウイルス特例による小規模企業者セーフティ融資(1,100万円・全額が市の一般財源)
- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた小規模企業者の経営安定化のため、川越市小規模企業者セーフティ融資の特例融資に係る利子について、令和2年度中に申し込まれたものに補助
4. 新型コロナの影響が大きいと思われる事項として、生活保護費等の扶助費及び市税等収納事務の過誤納還付金の増額
- (1) 生活保護費が前年度当初予算から3億314万4千円(国3/4、市1/4で市負担増7,566万6千円)増額になっている。
- (2) 市税過誤納還付金(市税過誤納金とは、納付した後に、減額の変更(申告、減免、更生など)があったことにより納め過ぎとなった税金(過納金)や、二重に納付するなど誤って納めた税金(誤納金)のことをいい、これらの過誤納金はお返しします(還付))が前年度当初予算から2億9,661万1千円増額になっている。

#### V. 新型コロナウイルス感染症の対策関連分として、令和3年度補正予算(第1号7億9,723万9千円)を計上

1. 市民生活に対する支援(1億2,117万6千円・全額が国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金)
- (1) ひとり親世帯生活応援支援金給付(1億23万9千円)  
 ひとり親世帯は、経済基盤が弱く生活実態は依然として厳しい状況にあることから、生活安定を支援するため、1世帯当たり5万円を給付  
 (対象者) 令和3年4月1日時点における児童扶養手当受給者(約2,000世帯)  
 (給付金額) 1世帯当たり5万円(1回限り)
- (2) 高齢者世帯エアコン購入費助成(2,093万7千円)  
 自宅にエアコンがない高齢者世帯について、在宅生活の長期化による熱中症事故を防ぐ



話題

越辺川の治水対策として国が遊水池の建設を発表

令和元年東日本台風被害で落合橋上流において堤防の決壊した越辺川の治水対策として、国が遊水池の建設計画を発表しました。

入間川流域緊急治水対策プロジェクトに係る(仮称)越辺川遊水池計画について

《プロジェクトの概要》

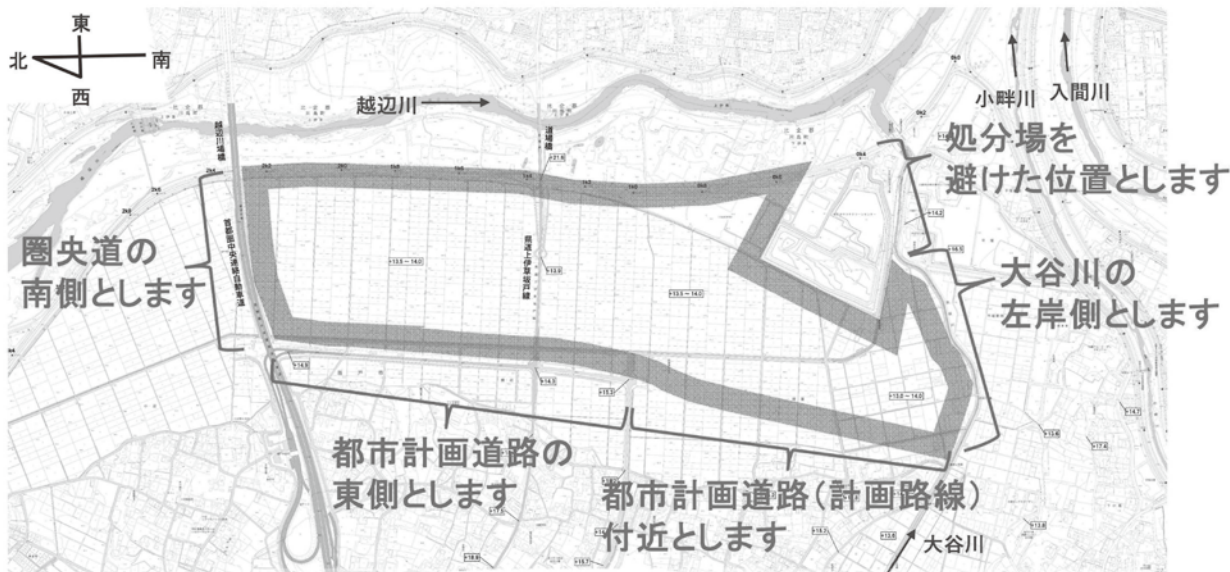


※入間川流域緊急治水対策プロジェクトハード対策について【R2.10月末時点】(荒川上流河川事務所)をもとに作成

■被災した堤防の整備予定		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度以降
決壊・被災箇所 堤防整備			施工				
■多重防衛治水の推進(事業別)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度以降
河道掘削 樹木伐採	入間川 【掘①】川島町 釘無地先		測量・用地取得	施工			
	越辺川 【掘②】川島町 伊草地先 坂戸市 紺屋地先		測量・用地取得		施工		
	越辺川 【掘③】坂戸市 赤尾地先			測量・用地取得	施工		
	都幾川 【掘④】東松山市 早俣地先					施工	
	都幾川 【掘⑤】東松山市 葛袋地先			測量・用地取得		施工	
堤防整備	越辺川 【堤①】川島町 角泉地先			施工			
	越辺川 【堤②】東松山市 正代地先		施工				
	都幾川 【堤③】新東松山橋～都幾川橋 東松山市 あずま町～蕨戸、上郷地先				測量・用地取得	施工	
	都幾川 【堤④】都幾川橋より上流 東松山市 葛袋、石橋、下藤子地先				測量・用地取得	施工	
	都幾川 【堤⑤】構造物周辺 (用排水樋管、早俣橋、東松山橋、 車上線、唐子塚、都幾川橋)			測量・用地取得 (堤防整備④と重複)		施工	※経管や橋梁等の構造物周辺については 治水構造協議などがある
遊水池	越辺川 【遊①】坂戸市 紺屋～横沼地先			検討			
	都幾川 【遊②】東松山市 正代～早俣地先					測量・用地取得	施工 (掘削土を活用した堤防整備)



《(仮称)越辺川遊水池計画について》



※本図面は、遊水池の概ねの範囲を示したものであり、周囲堤の位置は、今後詳細に検討していきます。

- 計画地 : 坂戸市内
- 計画貯留量 : 約500万立方メートル

※荒川上流河川事務所提供資料をもとに作成